

前回は主張の作り方について学びました。週末の時間を活用して、それぞれの生徒がじっくりと考え、はじめての主張を作ってきました。自分たちの思いや経験から湧いてくる主張ばかりでした。今回の授業内容はその主張をクラスの仲間たちの力を借りて磨くことです。

まずは、総合担当の先生による放送を通して本時の活動内容についての説明を聞きます。「向上のための視点は具体的な手段・方法である」という観点から自分の主張を見直し、修正します。



クラスメイトの主張にコメントをしている様子



生徒たちは黙々と主張を読み、コメントを書きました

その後、修正された自分の主張をクラスメイトに見てもらい、コメントをもらいました。一人あたり7人に見てもらいます。なかなか自分の思いが伝わらないということや、「向上のための視点」に具体性が足りていないということに気づかされました。今回の活動を踏まえて、主張を作り直し、次回以降はさらに深め、それを表現していきます。

